

業務を効率化する

注目の新サービス



ビジュアルリサーチ (東京都中央区) 渡邊章二社長

賃貸管理ソフト・システム開発、家賃立替サービスなどを行うビジュアルリサーチ(東京都中央区)が集金業務に関する新たなサービスを発表した。新サービスについて渡邊章二社長に話を聞いた。

全国800のコンビニチェーンに対応
3月1日に集金業務に関する新サービスをリリースされます。
渡邊 コンビニエンスストアを利用した集金代行サービスを開始する。煩雑で手間のかかる集金業務をサポートすることにも、入居者の迅速な支払いを可能にするサービスだ。当社が販売する賃貸管理ソフト「i-SP」及び「Space Manager(スペースマネージャー)」のユーザーを対象に提案を行うべく、サービスの仕組みについて教えて下さい。
渡邊 このサービスを導入した管理会社はあらかじめ設定した締切サイクルに従い、午前10時まで請求データを、信販会社アプラスが業務委託を

行う振込用紙の作成会社に送付する。すると夕方にはバーコード付振込用紙が発送され、翌日以降に入居者の手元に届く。用紙を受け取った入居者は最寄りのコンビニエンスストアで家賃を払い、入金済み込み作業を簡単に行うことができる。

店頭での金銭授受を減らし不明金発生を防止

アップすることができ、利用対象となる料金は、滞納家賃、変動費などさまざまな料金の集金に利用できる。

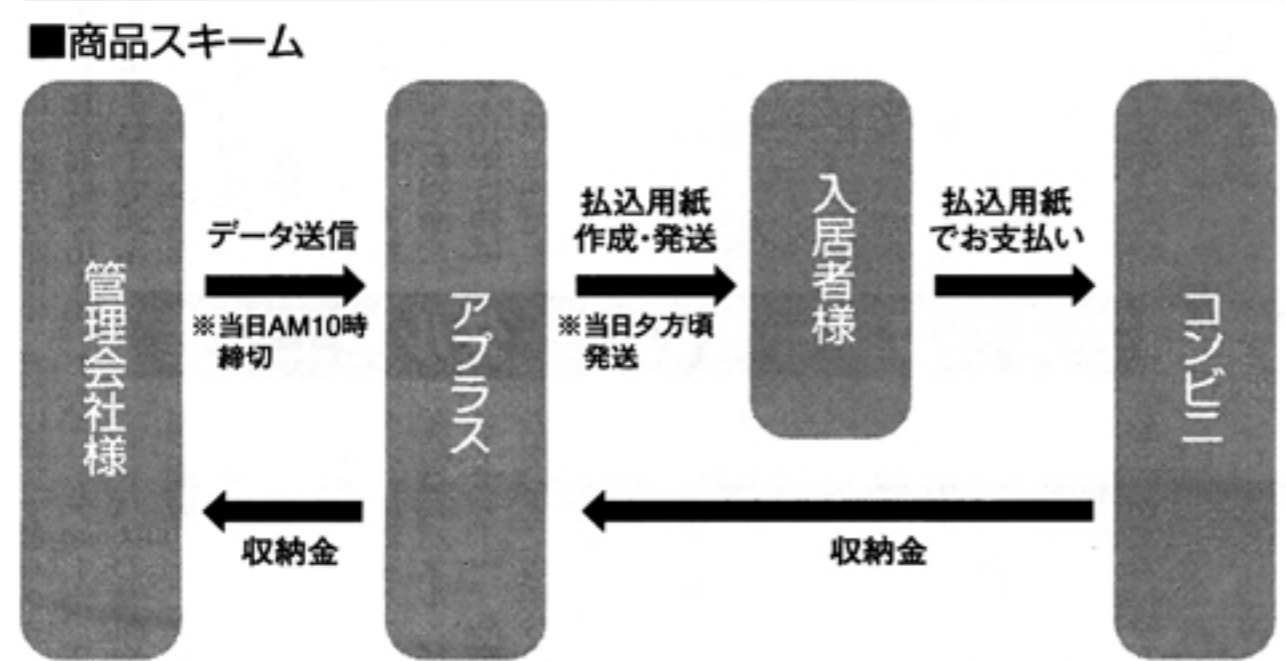
手数料の自由設定が可能

サービスの導入により業務の効率化、集金率のアップ以外にも大きなメリットを得られるそうです。
渡邊 管理業務よりも仲介業務に比重を置いていた業者は、仲介手数料や広告料が日々発生するため、店舗に必要以上にお金が集まる傾向にある。そのため金銭管理に気を遣わざるを得ないが、営業管理に比べお金の管理は非常に難しい。ましてや仲介の現場はフルコミッションやモラルの問題も抱えているため、不明金の発生するリスクが自ずと高くなる。このサービスはアプラスから管理・仲介会社の口座に直接収納金が入金されるため、店舗にお金が集まらない。そのため不明金の発生を防ぐことができる。
渡邊 初期費用は4万円、月額費用がコンビニ基本手数料や用紙作成手数料などを含め3万円かかる。さらに郵券代や収入印紙代(金額が3万1500円以上の場合)などを含めた1件当りの手数料が470円となっている。ただし、1件当り

煩雑な集金業務にかかる手間を削減
コンビニ決算により各種料金の回収率をアップ

渡邊 敷金・礼金をはじめとする入居時の初期費用、仲介手数料、更新

実際の仲介の現場ではどの程度の不明金が発生するものなのでしょうか。
渡邊 これはあくまで当社の調べによるものだが、年間1万件以上の仲介を行っている業者であれば、その額は100万単位で発生している



初期費用や月額費用など、一定の料金が必要にはなりませんが、わずかな負担で不明金の発生を防止することができるのは大きなメリットだと思います。
渡邊 金銭管理業務をゼロにすることで、余力を他の業務に回すことも可能だ。

「いつでも」、「どこでも」支払いができる
コンビニ集金代行サービス!!
FamilyMart LAWSON am/pm etc...
※全国の主要コンビニで利用できます。

随時発生する入居時の契約金や更新料、滞納金などの回収にお困りの管理会社様に朗報です!

Advertisement for the service showing a tenant's problem (late payment), the solution (convenience store payment), and the company's role (data transmission and slip creation).